

# 静岡市立清水不二見小学校



## 出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和7年5月27日(火)

静岡市立清水不二見小学校の児童が、昔の人々の暮らしを体験することを目的に、土器の分類体験 火起こし体験 を行いました。

### 土器の分類体験

縄文土器、弥生土器、須恵器の3種類の土器片を完形土器と見比べて分類する体験をしました。

#### <児童の感想>

- ・縄文土器は発掘で見つめられたそうですが、5000年以上前からあるってすごいと思います。
- ・縄文土器はいろいろな模様があってざらざらしている。弥生土器はざらざらしている面とつるつるしている部分がある。須恵器は固いです。



### 火起こし体験

舞錐(まいぎり)法という方法で、火起こし体験をしました。

#### <児童の感想>

- 1人でやるより2人でやる方が楽になった。昔の人が毎日これで火を起こしていたのはすごい。
- 肉などを生で食べたなら病気になるけど、火を使うことでリスクも減ったと思う。



#### <先生方の感想>

本物の土器を手にとり、分類するという体験は全員が夢中になって取り組み、学びが深かった。火起こし体験も昔の人の気持ちを想像しながら取り組むことができ、大変有意義でした。

